

小学校でも元気に

幼稚園・保育園卒園式

町内の幼稚園・保育園で卒園式が行なわれました。今年は40人の園児が町内の幼稚園・保育園を卒園し、4月から新生活が始まりました。

津奈木幼稚園では3月18日（月）に卒園式が行なわれ、14人の園児が卒園しました。園児たちはステージに上がると、幼稚園での楽しかった思い出と将来の夢を元気に発表。河野園長から修了証書を受け取る子どもたちの姿を見て、保護者は涙を流していました。園児たちは、夢と希望に満ち溢れていて、とてもキラキラした目をしていました。



卒園するさくら組の園児たち

100歳 おめでとうございます！ 山下トミエさん祝100歳

2月27日（水）、内野地区の山下トミエさんが100歳の誕生日を迎えました。当日は町長が山下さん宅を訪問し、お祝いの賞状と花束が贈呈されました。これで、現在町内に在住する100歳を越えるお年寄りは4人目となります。

山下さんは大正2年生まれで、天草の樋島出身。以前は着物の仕立てをやっていたそうで、服のボタンが外れていたりすると、縫いつけなどは今でも自分でやるそうです。とても元気な様子で町長とお話をして、楽しいひと時を過ごされました。これからもう元気にお過ごしください。



花束をもらい、笑顔を浮かべていました



留学生2人とつなぎ舞鶴太鼓メンバー

交流を深め、町を満喫

早稲田大学国際交流プログラム

「早稲田大学国際交流プログラム」の一環として、留学生2人が3月1日（金）から3日（日）までの3日間、本町を訪れました。今年訪れたのは、イタリア出身のクリスティーナさん（写真中央右）とアメリカ出身のハールバートさん（写真中央左）の2人です。

留学生は、町内保育園の園児と交流会を行ったり、町内施設を見学して回りました。2日（土）には、2人を歓迎して、つなぎ舞鶴太鼓がグリーンゲイト広場で太鼓演奏を披露。演奏後、留学生は太鼓メンバーと一緒に太鼓を叩くなどして交流を深めました。

町民講座 一年間の成果を披露



「コールつなぎ」による美しいコーラス

しいたけの種駒打ちを体験

森林教室

3月3日（日）、古中尾の里山で里山体験活動が開催されました。今回は町内の小学生や保護者約10人が参加。古中尾森友会や森林組合の協力により、しいたけの種駒打ちや森林でのネイチャーゲームが行なわれました。

しいたけの種駒打ちでは、昨年の秋に伐採したしいたけ原木（クヌギ）の玉切・搬出を行ない、種駒を打ち込んだ後、伏せ込みの作業を行ないました。ほかにも、一昨年に伏せ込んだ原木からしいたけを収穫して食育体験を行なうなどして、参加者は里山での楽しいひと時を過ごしました。



種駒打ちを初体験

生涯学習フェスティバル開催

生涯学習フェスティバル発表部門が3月3日（日）に、つなぎ文化センターで開催されました。町民講座や自主的に文化活動に取り組んでいる人が1年間の成果を披露するものです。

当日は、発表部門12団体と展示部門6団体が参加。発表部門では、ホールで「琴友会」による琴の演奏や「民謡四季の会」による民謡が披露されました。展示部門においては、竹細工や陶芸などが2月27日（水）から同センターロビーに展示されました。パッチワークや押し花がとても丁寧な作られていて、来場者は作品に見入っていました。



お団子を受け取った西川シマエさん（右）

お団子、心を込めて贈る

婦人会お彼岸団子の贈り物

3月13日（水）、津奈木校区と平国校区の婦人会12人が、お年寄りの一人暮らし世帯に、できたてのお彼岸団子を届けました。これは、婦人会がお彼岸の時期に合わせて、毎年春に行なっているものです。この取り組みはもう20年以上も続けているそうです。

参加した婦人会の皆さんはひとつひとつ手作業で丁寧に丸め、約650個のお団子を作りました。今年は13日（水）に津奈木校区、19日（火）に平国校区を回り、合計約200世帯にお彼岸団子を届けました。受け取った人は、とても嬉しそうにしていました。